

保護者様

令和元年5月13日

豊田市立伊保小学校長
堀 秀雄

＜保存用＞

異常気象時における対応について【令和元年度版】

異常気象時における対応につきましては、下記の通りです。市の防災計画に基づき、児童の安全を最優先に見直しをしましたので、対応をよろしくお願ひします。

記

◇ 基本的な対応

※伊保小は「豊田市西部」です。広い範囲では「西三河北西部」です。どちらの区域で発表されても該当します。また、「避難準備・高齢者等避難開始」は、豊田市から中学校校区ごとや町ごとに発令されます。

【登校時】 ※午前6時の時点で

○特別警報が出ているとき

休校です。

→詳細は①参照

○暴風警報・暴風雪警報・避難準備・高齢者等避難開始が出ているとき

休校です。

→詳細は②参照

○大雨警報・各種注意報のときは、授業があります。

ただし、登校が危険なときは自宅待機をしてください。 →詳細は③参照

※ 教育委員会や学校の判断で、当日の授業を中止することもあります。そのときは、学校メールで連絡します。

※ 安全に登校できない状況が考えられるときは、学校メールで家庭へ登校時の安全確保を依頼することができます。そのときは、保護者の付き添い登校、自宅待機など、保護者で判断をお願いします。

【授業時】

○特別警報・暴風警報・暴風雪警報が出たら、授業を中断して下校します。

非常時の下校方法で下校します。

→詳細は①④参照

【下校時】

○風雨（風雪）がひどく危険な場合や、雷や竜巻などで危険な場合は、下校を遅らせたりお迎えをお願いすることができます。

→詳細は⑤参照

① 特別警報に対する対応

- 特別警報は、数十年に一度の大雨、強度の台風、積雪等が予想される場合に出されます。特別警報が出ているときは、各家庭で児童の安全を確保してください。
- 児童の登校については暴風警報と同様の対応です。授業の再開は状況を見て判断します。ご家庭でも、児童の安全を第一に考えて対応をしてください。
- 授業中に特別警報が発表された場合は、児童を安全に引き渡しができる方法をとります。状況によってはお迎えをお願いします。

② 登校前に暴風警報・暴風雪警報・避難準備・高齢者等避難開始が発表されているとき

暴風警報・暴風雪警報 避難準備・高齢者等避難開始の解除時刻	授業の有無	昼食
午前6時までに解除	平常授業	給食あり
午前6時時点で解除されない	休校	各家庭

※ **6時までに解除されても登校が危険な場合は、登校をやめて自宅に戻り、自宅待機をしてください。**そのときは、学校まで電話連絡をお願いします。

※ **危険があり、登校できない場合や遅れた場合は、欠席や遅刻とはなりません。**

※ **登校の否の判断は、保護者でお願いします。**

※ 「避難準備・高齢者等避難開始」は、土砂災害や河川の氾濫に関する気象情報により、豊田市から発令されます。土砂災害によって、発令がされるときは、保見中学校区の単位（保見中・伊保小・大畠小・西保見小・東保見小）で発令されます。発令されている中学校区のみ、休校になります。

※ 河川（籠川）の氾濫による「避難準備・高齢者等避難開始」は、「町」の単位で発令されます。伊保小学校区では「田畠町」「保見町」「貝津町」「伊保町」に発令された場合、該当町を含む小学校と中学校（この場合は、伊保小と保見中）が休校になります。また、大畠小学校区の「八草町」「大畠町」「篠原町」に発令された場合、伊保小は登校日ですが、保見中が休校ということも起こりますので、ご承知おきください。（記載のない「町」は河川氾濫による「避難準備・高齢者等避難開始」の対象区域ではありません。）

③ 登校前に大雨警報・各種注意報が発表されているとき

原則として授業がありますが、登校が危険な場合（風雨、通学路の冠水、河川の増水、雷や竜巻で危険など）は、自宅待機をしてください。（ご家庭の判断にお任せします）

※ 自宅待機の時は、学校と通学団の班長等に連絡をしてください。

※ **自宅待機をしても遅刻・欠席にはなりません。**授業が遅れない配慮もします。

※ 通学路と違う道では登校させないでください。

④ 授業中に特別警報・暴風警報・暴風雪警報が発表されたとき

状況	対応
児童が安全に下校できると判断されるとき	授業を中断して緊急下校をします。 ※ 学校メールで緊急下校をすることを連絡します。 ※ 「非常時連絡カード」の下部に記載されている「非常時の下校方法」の「2. 暴風警報発令時等の…」で選択された方法で対応します。（下記のいずれかの方法です。） ① 学校職員の引率による一斉下校をする。 ② 代理者に学校で引き渡す。 ③ 保護者が到着するまで学校で待機させる。 ※ 放課後クラブ「せんだん」はお休みになります。
安全に下校できないと判断されるとき	児童を学校に待機させます。 ※ 学校メールでお迎えを依頼します。 ※ 地震時のお迎えと同じ方法で対応します。

⑤ 下校時に風雨、雷、竜巻などがひどく危険なとき

児童が安全に下校できるまで、学校に待機させます。

※ 具体的な対応については、学校メールで連絡します。

※通学路が危険なときは、伊保小 48-8200 まで知らせてください。